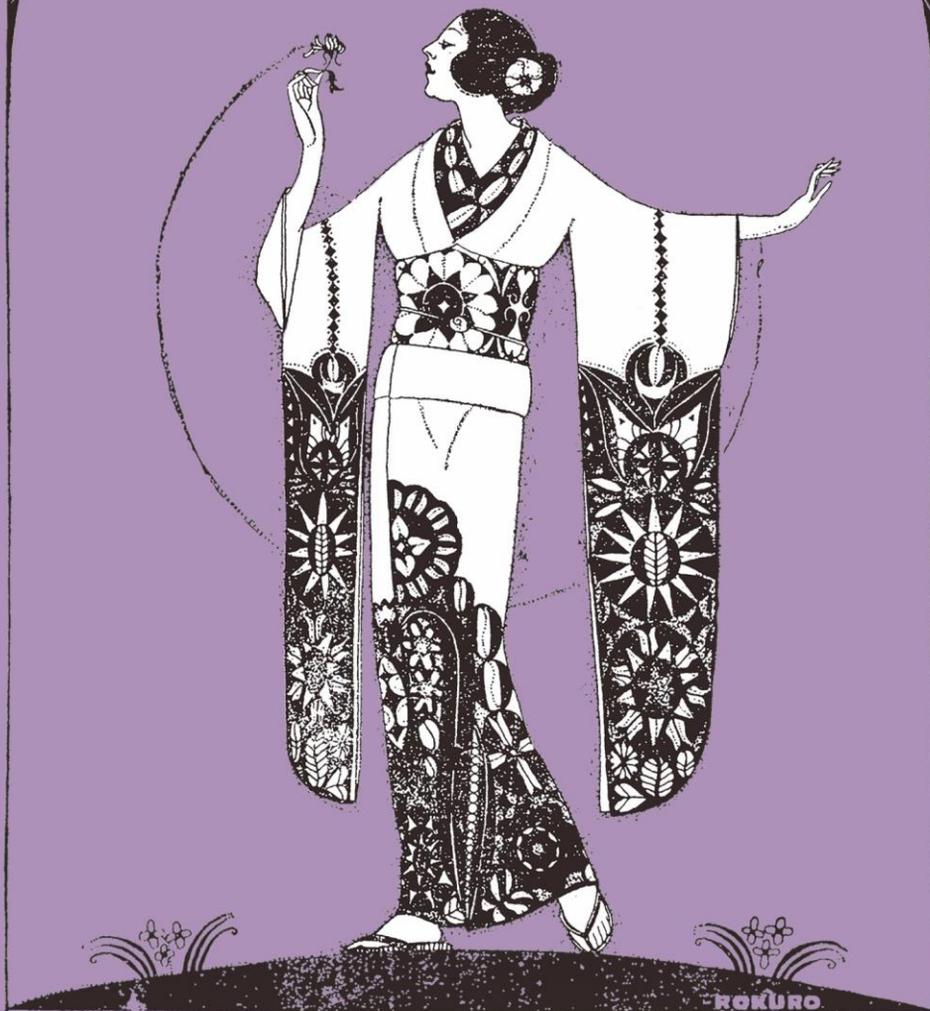


所属名:株式会社クラブコスメチックス 文化資料室  
担当者:中谷・鶴崎・黛  
連絡先:06-6531-2997  
E-mail:[bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp](mailto:bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp)

第18回企画展

# 女性

モダンガール



2022年4月1日(金)~2022年5月31日(火)  
9:30~17:00 (5/6、日祝日を除く)

大阪市西区西本町2-6-11 1階 文化資料室 Osaka Metro 中央線「阿波座駅」1番出口すぐ

株式会社 **クラブ**コスメチックス



事前予約制  
入場無料

第18回企画展

# 女 性

モダンガール

大正・昭和のモダンライフを愉しむ

大正終わりから昭和初期に登場したモダンガール(モガ)は当世風の女性を指し、当時流行語となり一世を風靡しました。一般的に多くは開放的な人柄で、享樂的な思考を持つ若い女性を指しています。一部の女性はそれまで結っていた長い髪を短く切り、着物をワンピースに着替え、下駄をハイヒールに履き替え、和装から洋装へと姿を変えました。また職に就いて自活できるようになり、積極的に家の外に出掛けるようになります。

同時期に弊社の前身である中山太陽堂では、「近代美粧」を掲げ「眞の美は清き心と美しき容姿<sup>あいま</sup>を相俟つもの」と説明しています。モダンガールは単に断髪、洋装等の外見を指すだけでなく、知識、教養、社交性、才能、センスなどの内面も求められていました。

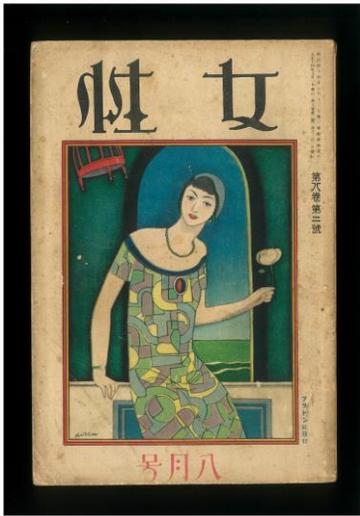
本展では真にモダンガールと呼ばれた外見と内面を併せもつ女性に注目し、序章「モダンガールとは」、第一章「モダンガールのよそおい」、第二章「モダンガールの嗜み」をとおして、モガの外見と内面を形作ったものを探ります。当時の女性の化粧を中心としたファッションやその周辺の文化から、今もなお魅力あふれるモダンガールの世界をお楽しみください。

中山太陽堂(現・株式会社クラブコスメチックス)について

明治36(1903)年に中山<sup>なかやま</sup>太<sup>たい</sup>一<sup>いち</sup>により、化粧品や西洋雑貨の卸業として神戸市花隈町で創業しました。

明治39(1906)年に第一号製品である粉末の洗顔料「クラブ洗粉」を発売以降、常に品質に拘った商品を続々と世に送り出し、日本の化粧文化に貢献します。

また大正13(1924)年に開設した中山文化研究所には、女性文化研究所、整容美粧研究所、口腔衛生研究所、児童教養研究所の四大機関を設けました。



① 雑誌『女性』第8巻・第2号  
(大正14年8月1日) プラト社  
題字・表紙: 山六郎

表紙に描かれた女性は、当時の先端ファッションであるボブヘアに帽子を被り、大ぶりのイヤリングをつけ、幾何学模様の一ラインのワンピースを着ている。また、化粧は長い弧を描いた細眉に頬と唇に赤い紅をつけている。



② ポスター「クラブ美身クリーム」  
(昭和4年)

多くの女性は断髪せず髪は結える長さがあつた。それをまとめた断髪に見える耳隠しヘアが流行。半襟と着物も柄を合わせた流行ファッションである。左手薬指にはクラブ(クローバー)型の石がついた指輪が見える。



③ ポスター「クラブ美粧講演會」  
(昭和初期)

右上の文字「クラブ」と2人の女性の図案は昭和2年に意匠登録をしている。女性は弓なりの細長眉に丸く輪郭をとった紅を差し、目周りにも紅をつけている。日本でアイシャドウが一般にひろまりをみせるのは1960年代を待つことになる。



- ④ クラブほ紅 (大正初期～昭和初期)
- ⑤ クラブ白粉錠 (昭和初期)
- ⑥ クラブ白粉錠 (昭和初期)
- ⑦ クラブロ紅クリーム (昭和初期)



- ⑧ クラブ粉白粉 (昭和初期)
- クラブはき白粉 (昭和初期)
- クラブ固煉白粉 (大正初期～昭和初期)
- クラブタルカン (大正末～昭和初期)
- クラブ水白粉 (明治末～大正中期)
- クラブ白粉 (大正末～昭和初期)

クラブ化粧品は明治43(1910)年にクラブ白粉を発売以降、多様な種類の白粉を発売。種類だけでなく、昭和初期には12色の刷き白粉を発売するなど豊富な色を揃え、時代のニーズに合わせた商品展開を行った。

大正期のクラブ化粧品は金属容器の口紅や白粉錠(コンパクト)等のメイク品を発売。身嗜みから個性を活かす化粧への転換期にあたり、外出先でも化粧直しができるよう携帯可能な大きさや形状の物が見られる。



⑨ **クラブ白粉 パッケージ (大正中期～昭和初期)**  
**クラブ白粉 (大正中期～昭和初期)**

明治43(1910)年にクラブ白粉を発売。現在のリキッドファンデーションのようなもので、水や化粧水で溶いて使用した。溶き具合によって様々な化粧に対応でき、クラブ化粧品の中では定番の白粉になっている。



⑩ **写真「堂島ビルディング 外観」**  
**(大正末～昭和初期)**

中山太陽堂は堂島ビルディングが竣工した大正12(1923)年7月に中山文化研究所を創立し、翌年5階フロアに開所した。屋上には商品名を入れたネオン広告を出し、建物南壁面には「クラブ歯磨」の文字広告を掲出した。



⑪ **写真「女性文化研究所 婦人談話室」**  
**(大正末～昭和初期)**

中山太陽堂創業20周年事業として開設した中山文化研究所は、女性文化研究所、整容美粧研究所などの四大機関を設けた。中でも女性文化研究所は婦人談話室を備え、多様な講座を開催し、文化研究と発信の拠点となった。



■ 注意事項

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関連のガイドラインも踏まえ、必要な対策を講じてまいります。それに伴い、急遽変更が生じる可能性があります。  
当館ホームページ([www.clubcosmetics.co.jp/museum/](http://www.clubcosmetics.co.jp/museum/)) をご確認ください。

\*\*\*\*\*

■ 開催概要

とき 2022年4月1日(金) ~ 2022年5月31日(火)  
9:30 ~ 17:00 (5/6、日祝日を除く)

ところ 大阪市西区西本町 2丁目 6番 11号  
タイヨービル 1階 文化資料室

入場無料・事前予約制

◆ 関連イベント

★ ギャラリートーク開催日 (ギャラリートーク約30分+自由見学30分 予定)

午前の部 9:30 ~ 10:30  
4/2、4/16、4/30、5/7、5/21 (全て土曜日)

午後の部 13:00 ~ 14:00  
4/2、4/9、4/16、4/23、4/30、5/7、5/14、5/21 (全て土曜日)  
4/6、4/20、5/11、5/25 (全て水曜日)

★ Welcome! MOGA・MOBO

会期期間中モガ・モボファッション(着物やアンティークバッグなどを身に着けて)で  
ご来場いただいた方にはオリジナルグッズをプレゼント

■ 報道・メディア関係者内覧会

とき 2022年3月31日(木)

ところ 株式会社クラブコスメチックス 文化資料室

事前予約制

p.6の返信表に必要事項をご記入の上、3月30日(水)17時までに  
メールまたはファックスにてお知らせくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

クラブコスメチックス 文化資料室

担当 中谷・鶴崎・黛

e-mail [bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp](mailto:bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp)

TEL 06-6531-2997

FAX 06-6531-3007

URL [www.clubcosmetics.co.jp/museum/](http://www.clubcosmetics.co.jp/museum/)



報道・メディア内覧会参加返信表

申込期限:2022年3月30日(水) 17時

クラブコスメチックス 文化資料室 行き

FAX : 06-6531-3007

e-mail : bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp

<必要事項>

- ① 貴社名 :
- ② 御芳名 :

※参加される方全ての御芳名を記入してください。

- ③ 参加人数 :
- ④ ご住所 :
- ⑤ TEL :
- ⑥ e-mail :
- ⑦ 通信欄 :

広報用画像申込書

クラブコスメチックス 文化資料室 行き

FAX : 06-6531-3007 e-mail : [bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp](mailto:bunkasiryositu@clubcosmetics.co.jp)

展覧会広報用素材として、展示画像等を用意しております。ご希望の方は使用条件をお読みいただき、必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。

\*\*\*\*\*

媒体名 :

種別 : テレビ ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体 その他

発売・放送予定日 :

貴社名 :

ご担当者様名 :

E-mail :

ご住所 :

TEL :

FAX :

ご希望の画像に✓をつけてください。

<input type="checkbox"/>	① 雑誌『女性』第8巻・第2号(大正14年8月1日)プラトン社 題字・表紙:山六郎
<input type="checkbox"/>	② ポスター「クラブ美身クリーム」(昭和4年)
<input type="checkbox"/>	③ ポスター「クラブ美粧講演会」(昭和初期)
<input type="checkbox"/>	④ クラブほゝ紅(大正初期~昭和初期)
<input type="checkbox"/>	⑤ クラブ白粉錠(昭和初期)
<input type="checkbox"/>	⑥ クラブ白粉錠(昭和初期)
<input type="checkbox"/>	⑦ クラブロ紅クリーム(昭和初期)
<input type="checkbox"/>	⑧ クラブタルカン(大正末~昭和初期) クラブ水白粉(明治末~大正中期) クラブ白粉(大正末~昭和初期) クラブ固煉白粉(大正初期~昭和初期) クラブはき白粉(昭和初期) クラブ粉白粉(昭和初期)
<input type="checkbox"/>	⑨ クラブ白粉 パッケージ(大正中期~昭和初期) クラブ白粉(大正中期~昭和初期)
<input type="checkbox"/>	⑩ 写真「堂島ビルヂング 外観」(大正末~昭和初期)
<input type="checkbox"/>	⑪ 写真「女性文化研究所 婦人談話室」(大正末~昭和初期)

\*\*\*\*\*

[使用条件]

※広報用画像の掲載には、各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。

※情報の確認のため、お手数ですが、校正原稿をお送りください。原稿確認を行わず誤った情報が掲載された場合、責任を負いかねます。

※アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。

※画像は本展の広報のみのご利用となります。ご利用後は必ずデータを破棄していただくようお願いいたします。